



あつぎ と つぎへ

子育て移住・定住ガイド



ATSUGI Childcare Migration / Settlement Guide



STEP UPする家族のカタチ

ライフバランスは、人それぞれ、家族それぞれ。

都会が好きな人もいれば、田舎を好む人もいる。

にぎやかな環境を楽しむ人もいれば、静かな環境を求める人もいる。

ショッピングが好きな人もいれば、自然を満喫したい人もいる。

厚木は、新宿まで電車で50分、横浜までは35分、

東京まで車で30分という立地。街中は暮らしに便利な一方で、

ハイキングスポットとして人気の丹沢の山々にも近く、

多くの温泉が点在し、自然をすぐそばに感じることができるまち。

厚木なら、家族それぞれにぴったりのカタチがきっと見つかる。

都会と自然がちょうどいい厚木とともに、新たなSTEPへ。

The shape of a family that steps up

The STEP UP family dynamic

Every person and family has their own life balance.

Some people like the city, while others prefer the countryside.

Some people prefer lively environments, while others prefer quiet ones.

Some people like shopping, while others prefer nature.

Atsugi is conveniently located for city life,

It is located 50 minutes by train to Shinjuku, 35 minutes to Yokohama,
and 30 minutes by car to Tokyo.

It is also close to the Tanzawa mountain range,
a popular hiking spot, and has many hot springs,
allowing you to enjoy true nature right at your doorstep.

Families can surely find the dynamic that suits them best in a place like Atsugi.

Take a next STEP with Atsugi, where city and nature are perfect balanced.



Check here for
multilingual version.

多言語版はこちら

厚木はこんなまち

厚木市のプロフィール
(2025年1月現在)

総面積
93.83 km²

相模原市、座間市、海老名市、平塚市、伊勢原市、秦野市、寒川町、愛川町、清川村の6市2町1村に隣接。

市章は
魚のアユ3匹が仲よく
重なったデザイン

人口
22万3544人
女性:10万8352人 男性:11万5192人

世帯数
10万6318世帯

昼夜間人口比率(2020年国勢調査)
115.8%
県内市1位。通勤・通学で市への流入が多い。

マスコットキャラクター
あゆコロちゃん

指定文化財
73件
絵画、工芸品、建造物、民俗芸能、天然記念物など多岐にわたり、歴史と文化を伝える。

財政力指数(3カ年平均)
1.148
県内市1位。地方公共団体の財政力の強弱を示す指数。

医療機関数(2024年10月現在)
283カ所
12カ所の病院と164カ所の一般診療所*、107カ所の歯科診療所がある。* 企業内診療所を含む

農地面積
1296.5 ha

新規就農者の相談などに対応する都市農業支援センターや認定農業者制度など、農業支援を実施している。

大学の数 **5**大学
神奈川工科大学、松蔭大学、湘北短期大学、東京工芸大学、東京農業大学がある。

結婚(2024年平均)
4.90組/日

出生数(2024年平均)
3.15人/日

厚木市は神奈川県中央に位置し、6市2町1村に接しています。
相模川をはじめとした多くの河川や山など自然に恵まれているまちです。

都会と自然がちょうどいい

都心に1時間でアクセスできる距離にありながら、市の西部には山々が広がり、ハイキングコースが整備されています。良質な温泉も湧き出ていて、天然温泉を楽しめます。



車で電車で、好アクセス

車で 東名高速厚木ICから
東京まで 御殿場まで
約**30**分 約**60**分

電車で 小田急線本厚木駅から
新宿駅まで 小田原駅まで 横浜駅まで
約**50**分 約**40**分 約**35**分

子育てしやすい制度が充実

学校給食費の無償化や医療費助成、病児保育など、さまざまな子育て支援サービスをそろえています。



詳しくは
p8-p9

安心して暮らせる制度が充実

地震や風水害などの災害に備え、防災ポケットブックの全戸配布など防災対策を進めています。



多くの企業があるまち

事業所数、従業員数は県内トップクラス。製造業や研究開発拠点などの企業誘致も進めています。

事業所数
9435
事業所

従業員数
15万1442人
(令和3年経済センサス)

暮らしやすい 厚木の環境

都会の便利性と郊外ののんびり豊かな自然の「いいとこどり」な厚木市は、暮らしやすさがちょうどいい地域です。



本厚木駅を中心に、放射状にバス路線が広がり、路線に沿って住宅地が形成されています。



ショッピング施設やスーパー、飲食店、映画館などの施設が駅周辺にそろい、日常生活にとっても便利です。



保育所・幼稚園

保育所が36カ所、地域型保育事業が16カ所、幼稚園が10カ所、認定こども園が7カ所あります。

市立小・中学校

小学校が23校、中学校が13校あります。全ての小・中学校体育館に冷暖房を設置。

放課後

放課後児童クラブも充実しています。



家族連れで散策やアスレチックが楽しめる公園など、たくさんの遊び場があります。

ふだんの暮らしが便利

食べ物がおいしい

保育所・学校・遊び場が
充実

郊外・都心へもすぐ行ける



朝市や夕焼け市、直売所など、新鮮な地場農産物などが買える場所がたくさんあります。



とん漬



ホルモン



アユの塩焼き

電車で片道60分以内で 行けるエリア

町田駅(約20分)	横浜駅(約35分)
小田原駅(約40分)	新宿駅(約50分)
箱根湯本駅(約60分)	渋谷駅(約60分)

自動車での移動

- ・東名高速厚木ICから東京まで車で約30分。湘南・江の島まで約40分。御殿場まで約60分。
- ・市内に東名高速道路、新東名高速道路、圏央道、小田原厚木道路が走り、ICが5カ所。伊勢原大山ICもすぐ近くに。



手厚い厚木の支援



出産・子育て

子育て世代が多い厚木市は、移住・定住支援、出産・子育て支援、子育てしながら働く家庭向けの支援と、さまざまな支援が充実しています。

子ども医療費助成

18歳まで、通院や入院にかかる健康保険適用医療費の自己負担分が所得に関係なく無料になります。

厚木市子育てサイト

いずれも要件などあり。
詳細はこちらをご覧ください。



紙おむつなどの支給

県内
トップ
クラス



紙おむつやお尻拭きなどを一定額まで注文でき、月1回お届け。第1・2子は申請翌月から1年間、第3子以降は2歳になるまでサポートします。

学校給食費の無償化

県内
19市初



市立小・中学校の学校給食費を無償化。学校給食の提供を受けていない家庭には学校給食費相当額を給付し、経済的負担を軽減しています。

妊娠・妊婦への助成

県内
トップ
クラス



不妊治療にかかる医療費の一部を最大10万円、妊婦健康診査費用を最大11万円まで助成します。

子育て支援センター

県内
最大級



子育て支援センター「もみじの手」は、未就学の子どもを遊ばせながら子育ての相談や交流ができる施設です。



働きやすい

放課後児童クラブ



放課後などに保護者が家にいない児童を預かるサービスを、市内23小学校区で運営しています。

幼稚園送迎ステーション



託児室「わたぐも」を拠点に保護者に代わって朝・夕の送り迎えをする託児サービスです。

病児・病後児保育

仕事などで看病ができない時、病気やけがの子どもを一時的に預かります。

ファミリー・サポート・センター

研修を受講したサポーターが習い事や保育所・幼稚園、学童保育への送迎、一時預かりなどをサポートします。



若年世帯住宅取得支援事業補助金

新たに厚木市内で住宅を取得する子育て中の若年世帯へ、住宅取得費用の一部を補助します。

親元近居・同居住宅取得等支援事業補助金

市外に居住する人が新たに市内で近居・同居をはじめる時、住宅取得の費用や同居のための改修費用を補助します。

住みやすい

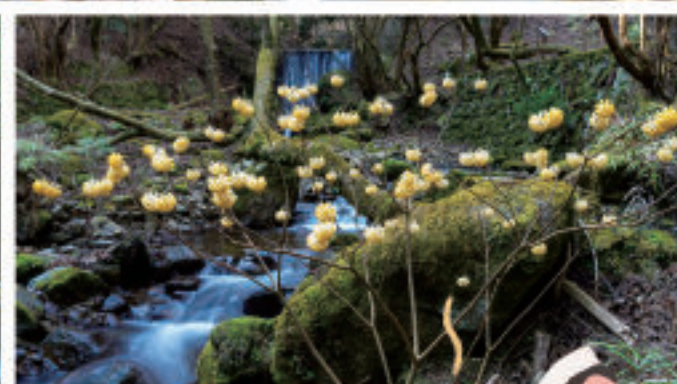
暮らしの 楽しみ方

便利な都市の魅力と豊かな自然が調和する厚木市。誰もが暮らしやすい環境を目指し、スポーツ・文化芸術・歴史の聖地づくりにも取り組んでいます。ここなら、あなたらしい過ごし方がきっと見つかるはず。

Active
経験・体感して楽しむ

Chill
ゆったり楽しむ

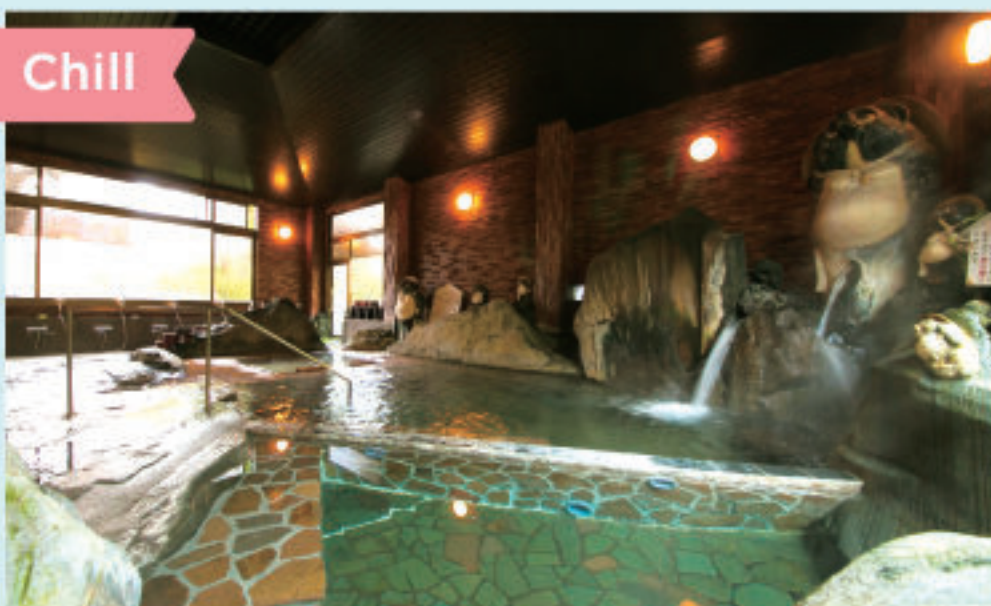
Active



週末に行ける大自然

厚木市は丹沢山系の東端に位置し、郊外に出れば深い緑の自然が広がります。初心者向けから上級者向けまでレベルに応じて楽しめるハイキングコースが充実。七沢・広沢寺エリアでは森林浴やクライミングが楽しめ、飯山白山森林公園は桜や紅葉の名所です。また、市内を南北に流れる相模川の水辺では季節を感じる散策やアユ釣りが楽しめます。

Chill



思い立った時にいつでも温泉

丹沢の山々に囲まれ良質な温泉が湧き出る「あつぎ温泉郷」は、都心から最も近い本格温泉として知られています。泉質は高アルカリ泉の美肌の湯。いずれの温泉も、本厚木駅や東名高速厚木ICから車で約30分の山里にあり、気軽に足を運べます。

見て、触れて、楽しめる施設

実験・工作教室やプラネタリウムが楽しめる「子ども科学館」や、厚木の歴史や文化、自然を紹介する「あつぎ郷土博物館」など、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設が充実。お出かけの楽しみ方がぐっと広がります。



Chill

四季折々のイベント

厚木市はイベントがとても多いまちで、楽しいお出かけ先がたくさん。特に「あつぎ鮎まつり」は、約1万発が打ち上がる大花火大会、ダンスコンテスト、みこしショー、子ども鮎つかみどりなど、さまざまな催しが楽しめる市最大の自慢のイベント。

他にも、国内外のパフォーマーが街角や公園で熱演を繰り広げる「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸」や、夏の夜に音楽と食を楽しむ「あつぎジャズナイト」など、幅広いイベントが楽しめます。

Active

あつぎ鮎まつり



にぎわい爆発あつぎ国際大道芸

あつぎジャズナイト



五感で楽しむ公園

アスレチックを思いきり楽しめるあつぎこどもの森公園、四季折々の花や新緑、紅葉が美しい県立七沢森林公園、家族でのんびり散策できる若宮公園など、厚木市には個性豊かな公園があちこちにあります。季節ごとに、そして家族の気分に合わせて、体も心も楽しめる憩いの場所です。

Active

ぼうさいの丘公園



あつぎつつじの丘公園



あつぎこどもの森公園

厚木暮らしの 人たち

PEOPLE
LIVING IN ATSUGI

厚木に移住してきて、
私たちが
暮らせていること。
STEP UPできていること。



西原さん Family

転勤を機に厚木に移り住み、
いろいろな子育て支援サービスを
活用しながら共働きをする。



田畑さん Family

交通の便と子育て環境重視で選
んだ厚木で、自然との触れ合い
や地域のあたたかさに出会う。



大塚さん Family

地域コミュニティの中で子育て
を経験し、現在は地域活動にも
積極的に関わりながら暮らす。



転勤で移り住んだ厚木で
家族が増え、
実感したのは
子育てのしやすさ



転勤をきっかけに、厚木へ引っ越してきました。厚
木在住の同僚から「暮らしやすいまちだよ」と聞いて
いたこともあり、自然とここに住むことを決めまし
た。その後、結婚し、現在は妻と娘の3人暮らしです。

娘が生まれるまでは、厚木の子育て環境につい
て特に意識することはありませんでした。しかし、親
になってからは市の子育て支援サービスを利用し、
その魅力を実感しています。最初に利用したのは
「紙おむつ宅配サービス」。新生児を抱える私たち
には、とても助かる支援でした。その後、妻は子育て
支援センター「もみじの手」に通うようになりました。

ここは安全な遊び場が整っているだけでなく、保育
士や他の保護者と交流しながら育児の不安を解消
したり、情報を得られたりする場になっています。

現在は共働きのため、「幼稚園送迎ステーショ
ン」を活用し、娘の通園をサポートしてもらっていま
す。こうしたサービスのおかげで、安心して仕事と育
児を両立できています。休日には近くの公園で遊ん
だり、ショッピングに出かけたりと、家族で楽しく過
ごしています。自然豊かで子どもの成長に適した環
境が整っている厚木に、これからも暮らし続けたい
と思っています。



PROFILE

厚木歴:12年

家族構成:私(40代)と妻(40代)、娘(幼稚園児)の3人家族

出身:県外





都会と自然が心地よく
調和するまちで、
人の優しさに
囲まれて暮らす



3年前、夫の転勤をきっかけに都内から厚木へ移り住みました。現在、夫は電車通勤で私はテレワークです。厚木を選んだ理由は、子育ても見据えて住居を検討する中で、子育て環境や行政サービスなどが魅力的だったから。

実際に暮らしはじめて、予想以上に厚木のことが好きになりました。特に、子どもに優しく接してくれる人が多いことがうれしいポイントです。娘をベビーカーに乗せて出かけると、自然に声をかけてくれたり、手を振ってくれたりする方々が多く、あたたかく見守られているという安心感があります。

また、都会と自然のバランスがちょうどいいと思います。街中でも山が見え、自然を感じながら心地よく過ごせる一方、電車やバス、タクシーなどの交通の便も整っていて暮らしやすさを実感しています。電車に乗って都内の友人にも気軽に会いに行けますし、市内や近隣にも公園がたくさんあり、親子で楽しめる場所が豊富です。

これからは娘の成長がますます楽しみです。保育所や幼稚園についても調べながら、子育て支援センターで出会ったママ友たちにも情報を聞き、じっくり考えていきたいと思います。

PROFILE

厚木歴:3年

家族構成:私(30代)と夫(40代)、娘(幼児)の3人家族

出身:県内。夫は県外



結婚を機に
夫の実家ではじまった、
地域とつながる
厚木での暮らし



30年ほど前、結婚をきっかけに横浜から厚木へ引っ越してきました。本厚木駅から車で20分ほどの場所にある夫の実家で、今は夫と息子の3人で暮らしています。

私たち夫婦は共働きのため、息子が生まれてからは義父母をはじめ、地域の皆さんにたくさん支えられてきました。息子が小学生の頃は、下校が早い日には自治会で知り合った方が預かってくれたり、公園や児童館で遊ぶ姿を見守ってくれたりしました。そのような環境で子育てできたことにとても感謝しています。

そんな息子も中学生になり、市のジュニアリー

ダーとして地域の子ども向けイベントなどをサポートしています。活動を通じて、学区外の友達ができたり、素敵な先輩と出会えたりと、いい経験になっているようです。私も青少年健全育成会会長として、地域のパトロールやイベントに携わっています。

30年前に厚木へ来た当初は、自然が豊かでのどかなまちだという印象でした。当時は駅周辺まで買い物に出ることが多かったのですが、最近では近くにスーパーマーケットやドラッグストアもでき、ますます暮らしやすくなっていると感じています。

PROFILE

厚木歴:31年

家族構成:私(50代)と夫(60代)、息子(中学生)の3人家族

出身:県内。夫は厚木市





厚木の魅力を
動画で紹介



発行・お問い合わせ／厚木市広報シティプロモーション課
住所：〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
電話番号：046-225-2040

企画制作／株式会社アマナ
発行日／2025年3月

※本誌に掲載されている情報は2025年3月現在のものです。

take free!



厚木市
公式SNSは
こちら



Instagram



X



LINE



YouTube